横尾小学校便り

みがけ心、きたえ体

横尾っ子だより

令和４年度　第１３号　R4.8.9（火）

～かしこく　やさしく　たくましく～

文責　校長　河野正勝

１学期終業式での児童代表の言葉。

１学期の終業式に配布した学校だよりには掲載できませんでしたので、まずは、今回、初めに紹介します。遅くなってごめんなさい。２年生の U.Y さんと４年生の M.T さん、M.H さんが、１学期の思い出や夏休み、２学期に頑張りたいことなどを発表しました。

１学期は、算数の「かさ」の勉強を頑張って、テストでいい点数を取り、お母さんに褒められたこと。鍵盤ハーモニカの練習を頑張って、「かっこう」が弾けるようになったこと。そして、夏休みは、学童クラブで映画館に行くことを楽しみにしていることを発表しました。［２年　U.Y ］

初めの頃は、初めて同じクラスになった人と話ができなかったけど、だんだん会話ができるようになって友達が増えたこと。社会科見学や田植え体験、プール、運動会が思い出に残っていること。２学期は自主的に勉強すること、横尾だんじりなど友達と協力することを頑張りたいと発表しました。　　［４年　M.T ］

１学期に頑張ったこととして、漢字の勉強、田植え体験、給食を時間内に食べることを挙げ、再テストで満点を取ったり、楽しく活動したり、目標を達成したりしたこと。２学期は自分から先に、相手の名前を呼んで挨拶をすること、横尾だんじりの横笛できれいな音を出すことを頑張りたいと発表しました　　［４年　M.H ］

三人ともはきはきとした、たいへんすばらしい発表でした。準備や練習もよく頑張りましたね。

夏休みも折り返しを迎えました。

本日は、夏休みの折り返しでもあります。各学級で、前半の様子の振り返りや反省も行われたことと思います。

先日の安心、安全メールでもお伝えしたように感染症拡大の影響が子どもたちやご家族にも出てきているところを心配しています。後半も、夏休みに話した以下の「夏休みに必ず守ってほしい３つのもの、こと」を実践して、有意義な夏休みにしてほしいと願っています。

〇命　〇規則正しい生活　〇コロナ・熱中症対策

７７回目の「長崎原爆の日」

感染症、熱中症防止対策のために、平和集会はリモートで実施しましたが、戦争や原爆の悲惨さ、平和の尊さについて考える大切な時間となりました。その中で５年生と３年生が、１学期の平和学習で学んだことを全校に伝えてくれました。一人一人の思いが詰まった、聞く人の心に響く発表でした。

以下は、全校児童から応募した言葉の中から運営委員会が中心となってまとめた、今年度の平和宣言文です。各学級で読み上げました。

［横尾小学校　平和宣言］横尾小学校児童一同

一、戦争や原子爆弾の恐ろしさ・怖さを忘れません。

一、言葉一つが戦争につながるという思いをもち、人の痛みを感じ、周りの人たちを大切にします。

一、いつまでも、平和の思いをもち続けます。

一、これからも、平和の大切さを伝え、未来の平和へつないでいきます。

私の話中でも、「平和って何だろう」「平和な世界にするために、自分は何ができるだろう」と考えること、そして、できることからはじめることが大切であることを伝えました。